

令和3年度実施分協働事業 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価(コメント・アドバイス等)
1	「まつどの介護」プロモーション事業	特定非営利活動法人 SmileResource	介護保険課	<ul style="list-style-type: none"> ●いろいろと制約がある中での動画制作でしたが、判りやすい動画に仕上がっていると思います。市内中学校2校で上映会が催せたのは何よりでした。介護保険課まつどDE介護ちゃんねるのコンテンツを増やす取り組みなので、介護保険課はそのサイトの宣伝にさらに努めて視聴回数を高めることを期待します。 ●介護問題は超高齢化社会となった日本においては、大変大きなテーマです。しかし現状は、介護される人、介護する人それぞれの立場において問題は山積みの様です。その中で、介護の状況を色々な角度からビデオで紹介をするという活動のユニークさに感心しました。2年目となるコロナ禍が大きく影響を及ぼした様ですが、工夫をしながら何とか成果を出そうとしている姿勢は大変評価できるものと思います。現在感染状況もある程度収まっていますので、継続した活動を期待しています。 ●高校生の参加が動画の内容を明るく伝えてくれていると思います。コロナ禍で撮影などに制限がある中で、担当課と共に協働事業として取組まれた成果が見える事業であると思います。 ●コロナ禍において、介護はますます重要となっています。しかし、感染症のために、一層の困難が介護に立ちふさがっています。今後は高齢社会が進み、介護の重要性が本市において高まり、多様な制度が求められます。その介護を市民に知ってもらい、市民意識を高め、市民で考える松戸の介護を確立するためにも期待できる事業です。これからも動画づくりをはじめ、継続的に実施してほしい活動です。 ●まつどの介護について介護保険課のHPチャンネルで公開されている事が素晴らしい。製作過程に大学で専門的に学んでいる学生の取り組みがある事で、現場での疑問点がリアルに動画化され、介護が具体的に理解できる取り組みである。残りの作品の作成に期待したい！ ●チャンネルを見つけやすくすると良いのではないかと思います。 ●松戸市の介護を分かりやすく解説した動画を作成し、そのPRを通じて実際の現場の様子を伝えていくことはとても有意義な活動であると思います。 ●高校・大学とも連携を図りながら、引き続き進めていただければと思います。

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価(コメント・アドバイス等)
2	料理教室を通じた父親の意識改革事業	MAISON IZZARA Oyatsu labo * T naturel メゾンイザラ おやつラボ* テ ナチュレ ル	男女共同参画課	<p>●父親の家事や育児に係る前向きな気持ちを引き出す「お菓子づくり×ワークショップ」は、参加者アンケートからその効果が認められると報告を読んで、この方式が松戸市モデルに成長していくのが楽しみです。それゆえ、その気持ちが継続できるようなフォローイベントが欲しいと思いました。これは男女共同参画課の宿題になると思います。</p> <p>●コロナ禍の影響でテレワークが増え自宅に父親が存在する時間は、以前より増えてきている様です。但し、存在するだけでは意味が無く、そこで家族との具体的な交わりがあり、それが生活の中で有益であれば尚更言う事はありません。例えば料理とか。そんな観点で父親が子供と一緒にお菓子作りをすることによって、意識を変えていくことを目指したのがこの活動です。結果としては大成功だったのでは無いでしょうか。イベント後のアンケートでも父親の意識の変化が窺えます。今まで料理に携わってこなかった人にとっては、お菓子作りといえども、料理をした達成感を味わえたことと思います。今後はこの意識改革を更に広めるような活動を、見守っていきたいと思います。</p> <p>●人気の講座になっていることは若い世代の方のニーズに応える企画であったと思います。今後、継続していくには参加費(材料費)の設定も必要だと思われます。家事、育児に男性の参加を促す主旨を大切に、参加者同士のSNS情報交換グループへのお誘いなどいいのではないのでしょうか。</p> <p>●夫婦の役割分担論は性的な点で依然強く存在します。ワーク・ライフ・バランスの推進という意味でも、当該活動の意義は大きいと考えます。コロナ禍でも活動が慎重な配慮の下、実施されたことを喜んでます。父親の意識改革との観点から、子どもと一緒にワークができたことは、その推進に大いに役立ったと推察できます。これからも当該活動のさらなる発展及び展開を期待します。</p> <p>●高齢者の一人暮らしの男の料理教室は多くみかけるが、若い父親がお菓子作りを子ども調理するという視点が素晴らしい！(何よりも母親のお菓子作りではない事が何よりである) 行政がこの様なチャレンジプログラムを企画した事に拍手を送りたい。男女共同参画の新しい取り組みとして継続を！</p> <p>●お父さんに関わらず、手作りのおいしいおやつを子どもと一緒に作って食べることは、とても良いと思います。お母さんも疲れている時に甘いものを出してもらえたら和むと思います。 参加費は少しでもとった方が、意識も上がると思います。</p> <p>●父と子のお菓子体験教室を通じ、父親の役割や男女参画の意識を高めることに寄与しており、振り返り等を含めたワークショップの意識付けも盛り込んだプログラムを実施しており、たいへん有意義な活動であると思いました。</p> <p>●料理教室を通じ家事・育児への参加のきっかけについては、目的を達成できていると思いますので、参加者の事後についても継続できているかフォロー等期待いたします。また、参加費について、リピータは徴収することにより新規を優先できるような仕組みを検討してください。</p>

NO	事業名	団体名	事業担当課	評価(コメント・アドバイス等)
3	松戸のイメージ向上のためのコミュニケーション事業	まつどのこもりかた。編集部	広報広聴課 シティプロモーション担当室	<p>●この協働事業による松戸市の新しい街イメージを、主におしゃれな飲食店×経営者×モデルの記事で生み出す取り組みは、広報広聴課では届きにくい市内外の人たちへ伝わるコンテンツづくりの試行で、形になってきたと評価しています。</p> <p>一方で、この路線のままだと商業記事との違いが見えなくなりそうで、協働事業の意味が薄れそうです。この路線を進化させるとしたら、例えば若者目線で気になる松戸市の魅力要素洗い出しワークショップを催して、それをネタに記事コンテンツの幅を広げるのは如何でしょう。</p> <p>●松戸の魅力を紹介する方法はいくつかありますが、貴団体の方法は大変ユニークです。魅力的なモデルが松戸の色々なお店を紹介していくのですが、モデルは一般の女性を採用し、プロの方がメイクアップをして、映像はプロカメラマンが撮影をしています。結果として大変綺麗な仕上がりとになっています。とても市役所レベルでは出来ない(失礼!)ものです。現在はお店中心ですがこの先は魅力的な所の紹介も控えているようです。場合によってはモデルに男性を採用することにより女性のファンも増やしていけるのではと期待がかかります。</p> <p>●若者目線で松戸のイメージ向上、愛着形成を目的にしているが、登場する若い女性たちやイタリアン店のみを紹介しているだけでいいのか、食べログとの差別化はいいがその効果・成果が伝わりませんでした。紹介した店舗からその後をヒアリングするなど検討していただきたいと思います。</p> <p>●松戸の魅力を引き出して頂く当該活動は、これからますます重要になるかと思えます。東京に近く、即ち隣接しているにも関わらず、地元の方々よりも柏や我孫子等の東葛地区の雄としての側面のある当市のインパクトを、市をはじめ学校、企業、諸団体で意識改革のための連携は必要です。こうしたネットワークの起爆剤としての当該事業の展開に期待しています。</p> <p>●ツイッター、Instagramへの好評価であることに好感が持てる。特にコロナ禍にあって苦しい個人経営の飲食店の応援になっている事が素晴らしい。一方、若者目線にこだわっているためか、写真の構図やモデル等の雰囲気類似性には工夫が必要なのではないか。次回の工夫に期待したい。市のイニシアチブが見えてこない。</p> <p>●こういったサイトがあることを知らなかったの、知られて良かったです。モデル等をもう少し知名度の高い人にしてもらいたいです。私も松戸が大好きなので、もっと松戸大好きさんを増やしてほしいです。</p> <p>●松戸市の愛着や地域交流を促進していくため、特に若者に焦点を当ててWebを活用した松戸市のプロモーションの情報発信の重要性は、高いと思います。今後、協働事業での成果を活用して、松戸市の他の魅力も含めて伝え、その相乗効果を高めることで松戸市の本格的な面白さ・楽しさを伝えて頂ければと思います。</p> <p>●学生とも連携を進めていただけていますが、引き続き松戸市の魅力となるような様々な角度でPRをお願いします。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
1	発達障がい・不登校の親の会事業	発達障がい児の子育て会 あんだんて	<p>●コロナ禍の影響で活動の一部をオンラインへ変更した経験は、活動のやり方を広げる好機だと思います。報告でありました親たちがこの会に望む「緩やかな関係」は、とても重要なニーズだと思います。その親たちのニーズを受け止めて団体が実行できることを試行していくのを期待します。</p> <p>●コロナ禍も2年目となり、前年の全面中止とは異なり、オンライン等を駆使して何とか活動を続けている団体が多くなりました。貴団体もおしゃべり会が途中でオンラインになりましたが、参加者にはあまり歓迎されなかった様です。自分の子どもが置かれている状態を、その子の個性として受け入れることは、気持ちの上でも大変なことと想像されます。だからこそ同じ状況の方と直に顔を合わせてお話を求める場を求めているのではないのでしょうか。そしてそのことが大きな励みになるものと思います。そろそろコロナ禍が収まって来た様です。おしゃべり会、勉強会、レクリエーション等思い切り活動をしていただき、多くの親子の居場所を提供して下さい。</p> <p>●新しい参加者が増えたことがよかったです。発達障がい児が増えているともいわれている中、子育てに不安を持つ親も増えているので、このようなおしゃべり会があることを広く発信して頂きたいと思います。存在を知っているだけでも支えになると思います。SNSでの広報も積極的に活用してはどうでしょうか。</p> <p>●近年、特別支援学級(学校)などをはじめ、様々な問題が子どもをめぐる環境に影響を及ぼしています。教育委員会だけではカバーできない課題を克服するために、当該事業はインフォーマルな面からも効果的です。これからも当該事業の趣旨の下、活動を展開していただきたいです。また、団体の代表の方の意識も高く、当事者だけでなく、周りの認識を高めるといのは、福祉の観点からも期待できます。</p> <p>●発達障がい・不登校の親の会・子育ての会のお手本の様な活動展開をしていることに好感が持て、セルフヘルプグループとしてさらに発展してゆける可能性を感じる。特に悩み相談やおしゃべり会に終始せず、父親も含めたグループワークの活動に見るべきものがあるので、頑張ってください。</p> <p>●コロナ禍の中、リアル開催することは大変だったと思いますが、こういう場所がある、というだけで安心感が違ったと思います。心の支えになったのでは。理解者と理解者がいない人が両極端ということで、このバランスをとるのに、団体の役割はとても重要だと思います。続いてほしい団体です。</p> <p>●おしゃべり会の仕組みやレクリエーションは、親子および参加者同士や地域との絆を持つとても良いと仕組みであると思いますので、ぜひ継続して頂きたいです。</p> <p>●コロナ禍での開催で思うように進まないところもあると思いますが、参加者のニーズにより開催日を変更するなど柔軟な対応をされていると思います。継続的な展開を期待しています。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
2	働くおとなの ホッとできる 居場所づくり 事業	まちなす・ Labo/Friends	<p>●とても面白い着想の「保健室」ですが、その存在を覚えてもらう広報活動が課題だと思いました。みなさんはお仕事されながらの活動ですから、限られた時間とエネルギーを投入して広報の効果を高めるやり方について、まつど市民活動サポートセンターや情報発信を得意としている団体へ相談するのが適当だと考えます。 みなさんが息切れしない程度に「保健室」が定着することを向こう2年間の目標するのが適当だと考えます。</p> <p>●「働く大人の保健室」という名称は、多様な問題を抱える現代においては大変魅力的な名称です。悩みを持った多くの人にとっては是非とも寄ってみたい場所になるのではとの期待がありました。しかし前年に続いてのコロナ禍が大きく影響したようで、思ったほどの成果が出なかったようです。しかし、多くの人にとっては必要な場所であることは間違いないと思います。 今後、色々と工夫をしていただき、悩める人の心のオアシスとなることを切望します。</p> <p>●参加者が少ないということは、対象とする働く人、専門職の方のニーズに応える企画であったのかどうか、さらにニーズを探ってみてはどうでしょうか。看護師さんという当事者性を活かした企画に期待します。</p> <p>●当該団体の行っている事業の成果としては2つあります。1つは、看護師の方々の知識をもって市民に感染対策をはじめ、健康衛生的な学びの場の提供です。もう1つは、この活動を通して、専門職の連携、協働を推進できることです。 前者はいうまでもありませんが、後者の成果そしてインパクト(波及効果)は市にとっても重要なものとなります。このような活動による人的資本、即ちソーシャル・キャピタルが松戸市のローカルガバナンスを支えます。多いに期待しています。</p> <p>●看護師・理学療法士等の専門職の未病やセルフケアの相談が気軽に出来る”まちなか保健室”の発想がユニーク。今後の拡がりが必要である。是非、ボランティアの専門職の拡大に力を入れて欲しい活動である。コロナ禍が去った後の活動に息長く取り組んで下さい！</p> <p>●看護師さん中心の専門家が中心ということで、相談者の安心感は大きいと思います。とても良い活動だと思うので、もっと周知されると良いと思います。</p> <p>●居場所づくり(まちの保健室)を通じた、心とからだの健康のバランスを図ることを目的とした内容は、現代の地域社会にとってニーズのある取組みであると思いますので、ぜひ継続して欲しい活動です。</p> <p>●コロナ禍において思うように進まないところもあったと思いますが、実施について工夫をしながら看護師としての強みを生かして続けていただければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
3	食のセーフティーネットづくり、生活困窮者と食品ロスの問題解消事業	まっどフードバンク	<p>●生活困窮者への食料支援は対症療法であって、生活困窮に係る問題の本質を解決するものではありませんが、それでも食料支援がもたらす効果は社会の安全網を強化する有力な取り組みであると評価しています。 その活動を年間を通じて安定的に継続し、目標の大部分を達成したのは素晴らしいです。 市民や事業者がこの取り組みを覚えて、何かあればフードバンクやフードドライブが頭に浮かぶようになり、松戸市が長年取り組む「もったいない運動」を強化することと、市民や事業者がフードバンクやフードドライブの先にある困窮問題に意識が及び、何かしらの行動を起こすきっかけになればと期待しているところです。</p> <p>●実に将来の可能性を秘めた活動ではないでしょうか。地球規模で考えれば食の問題は深刻です。いずれ世界規模で人類に食糧難が訪れるというのがほぼ定説になっています。それを防ぐべくSDGs等の啓発で各国が対策を進めていますが、市民レベルでは何が出来るのか。その答えの一つとして食品ロスと生活困窮者を繋げるこの活動ではないでしょうか。事業報告からは6人の従事者にもかかわらず活発な活動とそれに伴う実績が報告されていて感心しました。今後益々広がる可能性も窺えるようです。大いに期待をしています。</p> <p>●地域のニーズに応える形でフードバンク活動が計画を超えて実施されたことを評価します。様々な団体が取組んでいますが、まだまだ不十分な状況だと思えます。企業との連携にも期待します。</p> <p>●コロナ禍において、ますます注目される活動です。フードパントリーなどをはじめとした生活困窮者支援、子ども食堂への食材提供などの「子どもの貧困」の解決策の1つとして、期待される場所は大きいかと存じます。食材の確保やフードドライブなども、この時期、大変だったのではないのでしょうか。他市では、市(行政)が中心となって行っていることもあります。行政との協働という観点でも期待される活動であり、今後も継続的に行ってほしい活動の1つです。</p> <p>●SDGsの観点からも現在注目されている活動でほぼ全ての目標を達成している事が素晴らしい。子ども食堂との連携を切り口に生活困窮者の方々との結びつきを作ってゆくという地道な活動に好感が持てる。このような活動は継続が重要で成果発表やPR活動も含め、頑張りたい活動である。</p> <p>●生活困窮者に無料で食料を提供するだけでなく、お手伝いなどをしてもらって有償ボランティアのように少しでも収入につながるようにしていくのはいかがでしょうか。</p> <p>●食品ロスの削減や食料に困っている人を結びながら、生活困窮者と食品ロスの課題解決に向けての取組みを行っており、現代の地域社会にとってニーズの高い内容であると思えます。報告書にもありますが、企業や他の団体との連携の強化等、横のつながりがより強化できるよう、貴団体の活動を広くアピールしていくことが重要であると思えます。</p> <p>●活発な活動に感謝申し上げます。引き続き生活困窮者と併せて食品ロス解消に向け取り組んで頂ければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
4	[生きづらさ・ひきこもり]からだところ に栄養をあたえる場づくり 事業	生きづらわー ほりプロジェ クト	<p>●この活動は、対象者の社会とつながろうとする気持ちを見守り、そっと背中を押す取り組みだと認識しています。会のリピーターがいることは、活動に対する信頼と安心の証だと思います。新規の参加者が増えることは大切ですが、しばらくは規模を広げるよりも今の参加者をフォローするのは如何でしょうか。</p> <p>並行して3年後、5年後の団体と活動の「ありたい姿」を描いて、段階的に活動を成長させていくのが望ましいと思います。それについて、まつど市民活動サポートセンターや市社協が良き相談相手になると思います。</p> <p>●何らかの形で人を集める活動において、コロナ禍の影響は大きかったようです。それでも「つたわりミニ」と「つたわり」を実施し参加者も平均5人の方がいたようです。このような活動は、参加人数が多ければよいというものではなく、参加した人にとって有意義な場であったかどうか重要ではないでしょうか。今後の新たな活動も視野に入れていく様ですし、コロナ禍も収まりつつある状況です。引きこもりで悩んでいる方を、一人でも多く社会に出ていける様な気持ちにしていいただければと期待しています。</p> <p>●「つたわりミニ」は、ひきこもり者の方々にとっては、少ない人数での開催であっても継続した「居場所」として、役だったのではないのでしょうか。次のステップとして、就労や社会参加の機会提供など、すでに実施している他団体と連携することでカバーできればと思います。</p> <p>●コロナに関わらず、「対人」(対面)的な活動は、本活動の対象者にとって、重要です。プライバシーの問題もあり、市からその対象を抽出することも難しく、このような団体の活動に期待するしかありません。「食」を通じて、心を癒すという試みは素晴らしいと思います。このような活動をどのように市域に広げるためにも「周知」ないし「広報」は重要になるかと存じます。そのあたりの工夫をされるならば、一層展開される事業になるのではないのでしょうか。ご検討をお祈り申し上げます。</p> <p>●ひきこもり当事者が集う場を開く事は困難があると想像される。くりかえし実施してゆく事で拡がってゆく可能性があるため、活動の継続に期待したい。私の仲間も”食”をキーワードに就労支援にまで活動を上げたので頑張ってください。</p> <p>●引きこもりになった人を外へ出られるようにすることは、とても大変なことだと思います。しかし気長に寄り添ってくれることは、引きこもりの人が外へ出る後押しになると思うので、続けていってほしいです。</p> <p>●ひきこもりの人の居場所づくりや交流の場を通じ、楽しくコミュニケーションのできる内容で、料理づくり、ワークショップ等の様々な工夫をして進めており、とても有意義であると思いました。継続的な場づくりを進めていくことを期待します。</p> <p>●非常に難しい事業であり進めるのにもご苦労があるかと思いますが、少しずつ改善して進めていただければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
5	いきいき体操事業	特定非営利活動法人 アイギス	<ul style="list-style-type: none"> ●地域に定着している活動だと感心します。体操教室の運営で、気になること、悩んでいることは、みなさんだけで向き合うのではなく、まつど市民活動サポートセンターへ相談されるとよいと思います。 ●実に楽しそうな活動の様子が伺えました。自分達が楽しむのと同時に周りの人も一緒に楽しみ健康になりましょう！という掛け声が聞こえてくるようです。少々息切れ気味ですが、若い人を巻き込み、この活動を継続してください。高齢者パワーファイト！ ●いつまでもお元気に継続していただきますように。 ●活動の趣旨、素晴らしいものです。独居の方々の精神面のケア、そのための交流の手法としては有意義な事業です。このような対面の活動は、徹底した感染症対策が求められます。そのこともしっかりなされているようですし、これまで5年(10年)続けられた御努力、御経験はかけがえのないものです。継続に行われている活動は今後、どのように他団体が同様なことをすればよいかというモデルになります。「ふれあいサロン」では開放型の活動のため、これからも頑張ってください。世代交代も含め、様々な課題を克服して下さい。 ●ふれあいサロンから、5年間生き生き体操等を月2回継続して行っている。認知症予防のために10年活動を展開している事が素晴らしい。(84歳・90歳には見えない代表者のパワーに拍手!)是非、継続を!! ●話す相手がいない人にとって、集まって話せる場は貴重だと思います。体を動かすこともとても良いと思います。 ●コロナ禍の中で、一人住まいの人等を対象とした体操を通じた取組みは、とても意義のある内容だと思います、ぜひ、地域の健康づくりの取組みとして、継続して頂ければと思います。 ●これからの活動も期待しております。

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
6	松戸市町会PR動画制作事業	できる街プロジェクト	<p>●当初の計画がコロナ禍の影響で実施困難となりながらも、アニメで町会・自治会を紹介する内容に変更したことで、動画再生回数が目標値を上回り、禍転じて福となすになったと感心します。 そのうえで、そもそもの目的である町会・自治会の加入率の低下を抑制する点については、みなさんの得意とするアニメ動画に加えて、いろいろな力が必要だと思いますので、他の団体などと連携を視野に入れながら、活動を継続していくことを期待します。</p> <p>●普段は何気なく町会費を納めていましたが、さて町会活動とは何ぞや?と考えた場合、すぐには回答が出てきません。又最近では意図的に町会を退会する人も増えてきているという現実があります。そんな中で町会活動についてアニメを使用することにより、分かりやすく説明してくれるのがこの活動です。アニメを拝見しましたが、我々の生活は個々に存続するのではなく、見えないところで周りの人々と繋がりを保持していて、いざとなった時に助け合うのが町会の大きな役目であることが理解できました。この続きもまだあると思いますが、出来るだけ多くの方の目に留まるような活動をお願いします。</p> <p>●自治会活動の役割等やさしく説明してあり、きっかけづくりには有効かと思えます。さらに具体的な活動、会費、補助金等の仕組みについては、市公式ホームページで確認できるようにしてはどうでしょうか。</p> <p>●町会加入率の低下は、本市においても重要な課題です。そのため、市民自治課とのコラボ、すなわち協働事業へつなげてほしい事業ではないでしょうか。 現役世代の多くが町会・自治会がどのような活動をしているのかわかりません。知っていたとしても、その活動に参加することは働いている現役世代には難しいかと思えます。町会・自治会の活動は自治体活動の根幹です。市との連携あるいは地域団体等との協働を推進してほしいと存じます。</p> <p>●このプロジェクトで見るとべき部分は動画制作者募集に57名の応募があった部分である。単にアニメに興味があるだけではなく、松戸や町会活動に、全く興味が無ければ申し込まないだろう。 全8~10話ぐらいを予定しているとの事だが、町会長等との意見が活かされるのは今後の展開かと思う。期待大!</p> <p>●町会をめんどくさいものから楽しいものにしていけるような、PRをお願いします。</p> <p>●町会の運営維持を図るため、町会員の増加やその継続的な活動を進めるためのPR動画を作成することは、意義のある取組みであると思えます。今回の成果を広げて、町会員の増加や地域活性化につなげていけるよう、その普及啓発の進め方のプロセス等を検討し、普及啓発を図ることが大切であると思えます。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
7	松戸市ご当地アニメ制作事業	超普通スタジオ	<p>●声優オーディションに目標人数を上回る人が応募したことは、昨今の声優人気背景にあるにしても、たいしたものだと感心します。ご当地アニメを介して、松戸市のまちづくり(つながりづくり)の効果が現れるには、兎も角も継続することだと思います。</p> <p>●現在特に若者においてはテレビよりもユーチューブを見る時間の方が長くなっています。企業の広告料もネットに対しての方がテレビよりも上回っています。となれば何かを宣伝するにはネットの中で、しかも日本の文化といわれるアニメを選択するのは必然でしょう。貴団体の活動は他の都市(柏、鎌ヶ谷など)でも実績があり、街宣伝用の普通の動画と比較すると、アニメーションに対する食いつきは大きな違いがある様です。また声優(これも現在人気職業です)オーディションを開催することにより松戸との繋がりを意識した活動は評価されます。あとはどこまで再生回数を増やせるかは、皆様の工夫次第と思います。</p> <p>●なかなかたどり着かず、成果であるアニメを見ることができませんでした。</p> <p>●活動の趣旨及び手法はコロナ禍においても絶えることはありません。大きく評価できます。問題としては、このアニメの対象となる年齢(世代)層などが明確ではないような気がします。ただしアニメの内容が充実していれば、多様な層を超えた「つながり」を作ることができます。松戸市のローカル・ガバナンスのための貴重なソーシャル・キャピタル構築に期待ができる活動です。今後の活動に期待しています。</p> <p>●松戸のご当地アニメを名乗るのであれば、子ども若者世代に松戸の魅力を伝える内容にコミットしていく努力が欲しい。今後の展開に期待したい。観るだけでは行動に結びつきにくい現実を考えると、ひと工夫ないと柏をなぞるだけの活動になってしまうので頑張って欲しい。</p> <p>●ちょっとネットを調べればわかるようなところでなく、違ったアプローチをお願いします。</p> <p>●松戸市の魅力をご当地アニメで伝えていくことは、子どもや若い人等の人たちの巻き込みを図る上でも重要であると思います。他の協働団体とのつながりも考慮しながら進めることを念頭に置いているため、ぜひその相乗効果で松戸の楽しさをアニメを通じて伝え、松戸市の地域活性化に貢献して頂ければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
8	冒険山開放に伴う見守り事業	冒険山開放委員会	<p>●見守り隊の人員が1人増えたのは、この活動が地域に定着している証だと思います。通常の冒険山活動のほか、焼き芋の集い、凧揚げ大会が実施できたのは何よりでした。冒険山の本筋は、プレイパークだと認識しています。子どもが自らの欲求と創意で遊びをつくり、成功も失敗も経験すること。それを大人が見守ること。この活力ある創造豊かな場が地域の中で育まれていくことを期待しています。</p> <p>●「子どもは外で元気よく遊ぶもの」と、我々大人は考えてしまうものです。しかし現状はコロナ禍があり、他人と交わることが出来なくなることで、つい家の中でゲーム(これも子どもは好きです)遊びに流れてしまいます。そこを何とか子どもたちを外へ連れ出そうと頑張っている大人達の活動です。子ども達も恐らく外で遊び始めれば楽しくなるはずですが、2年間続けてコロナの影響を受けた様ですが、そろそろ収まりつつあるようです。またかつての様に子どもたちの元気な声を聞く環境を作ってください。子どもが喜んで遊んでいる姿は大人にとっても至福の時間です。</p> <p>●コロナ禍での制限された活動でも、工夫しながら実施されたことは子どもたちにとってよい経験になったことと思います。コロナ禍だからこそ必要な活動ですね。</p> <p>●コロナ禍の中、当該事業の推進は非常に難しかったのではないのでしょうか。そのため、従来とは異なり、その眼目も新型感染症対策が中心であったと研修などからも推察できます。イベント中心の当該事業にとっては、今回の状況は厳しいものであったかと思います。しかし、子どもたちの実際を考えると、これからも継続的に実施して欲しい活動です。今後の展開に期待します。</p> <p>●同じ場所で定期的にあそびを開催する事がこの手の活動のポイントとなる。ただ、どうしても活動プログラムが大人主導になる傾向が多く、子ども参画にどのように移ってゆくかが課題である。子どもの体験活動不足の中、コロナ禍が去った後、貴重な活動機会の提供に期待したい!!</p> <p>●原体験はとても大事で大切にしたい思い出です。楽しい思い出をつくるイベントをどんどんしていきましょう。</p> <p>●凧あげなどの子どもとの遊びや焼き芋大会のイベントから、地域を活性化にもつなげている貴団体の取組みは、コロナ禍という中において、特に大切な活動であると思います。ぜひ、活動を継続して頂き、子どもたちの体験を通じた主体的な学びの場を提供していただければと思います。</p> <p>●コロナ前に戻りつつあるので、参加者が増えると思われませんが、少しでも多く子どもたちが体験できるように工夫して進めていただければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
9	坂川水系自然環境向上事業	坂川の花桃を愛する会	<ul style="list-style-type: none"> ●みなさんの活動を介して、地域住民の暮らしの真ん中に坂川が意識され、大切な場所だとみんなが思うこと、子どもたちがふるさとの原風景として覚えることが、この活動の価値だと思います。そのうえで、稚魚の放流イベントについては、その効果に疑問があります。これを継続するならば、効果測定を用意するのが適当でしょう。 ●写真で拝見する坂川の桃の花並木は大変綺麗ですね。それは誰かがそのお世話をしているからと思われます。貴団体の活動が正にそれにあたり、それと同時に地域住民の交流も心掛けていることは、素晴らしいことです。コロナ禍の影響が多分にあったようですが、メインイベントの稚魚放流が出来たことは喜ばしいことです。団体発足から11年経つようですが、今後の益々の活躍を期待しています。 ●地域の資源である坂川に地域の子どもたち、学校と一緒に保全活動を継続され、住民の愛着につながっていると思います。沿道の花桃の手入れも松戸市内のビュースポットとしてもっとアピールできたらいいですね。 ●松戸の持続可能な環境をつくるために、重要な活動です。そのために、子どもたちも参加するような当該事業はこれからの松戸のローカル・ガバナンスに必要な活動だと思います。SDGsで、2015年からはじめた「持続可能性」の基本となる活動です。地域のサステナビリティ(持続可能性)を高めるためにも、これからも続けていって頂きたいと存じます。 ●コロナ禍のため規模を縮小せざるを得なかった事は残念であるが、SDGsを含め、生物多様性・環境教育の視点で考えても貴重な取り組みであり、今後の活動に期待したい。しかし、全国規模の他団体や組織との連携で学びを深めて欲しい。 ●坂川を憩いの場にしていってください。 ●坂川の川魚の稚魚放流等を通じて自然環境保全の重要性を地域の子どもたちと一緒に取り組んでいくことは、環境教育の視点から大切な取り組みであると思います。今後も継続して地域環境保全の取り組みを進めて頂ければと思います。

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
10	松戸市民向けSDGs普及啓発事業	まつど地域活躍塾つながりの会	<ul style="list-style-type: none"> ●SDGsを知識や情報に止まらず、暮らしの行動に落とし込むのは難しいテーマです。その市民向け普及啓発に取り組む気概に感心します。2021年度の成果は、それを進める母体形成(SDGsネットワーク形成)の萌芽だと認識しました。 ●今日本においてSDGsが一つの流行語の様になってきている感があります。どの企業もSDGsに配慮していますといえればOKで、いわば免罪符的な存在になっている懸念があります。但し地球規模で考えた場合、そんなことを言っている場合では無く真剣に取り組まなければ人類の将来が絶望的である所まで来ていると思われます。事業報告を見ますと本当にすごい活動量であることに敬服をしました。今後は、活動の中でSDGsという言葉だけではなく、ある程度の絞って今現在必要なものを普及させていくことも必要かと思いますが如何でしょうか？ ●市長はじめ市民自治課が中心となって実施してきた「まつど地域活躍塾」の成果の1つといえる事業です。その意味では、松戸市が他の自治体に誇れる活動になってくれるのではないかと期待しています。SDGsは2015年以来、世界的に普及啓発されている運動です。この概念は本来は当然のことを17項目にしたものであり、現代人の道徳的な指針となり得るものです。これからも当該事業が市域全体に広がってくれることを願います。 ●大変計画的にSDGsの普及と教育を進めている展開に頭が下がる。PDCAサイクルを全体計画の中で活かして効果的な活動が行われていることが感じられる。大変に成果を上げているので継続が望ましいし、今後に期待が持てるので頑張って下さい。 ●いろいろな立場の方がつながる良いところだと思います。 ●これから浸透させていく事業なので、市とも連携を図りながら地域や団体につなげていただきたいと思います。

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
11	居場所提供と家出女性保護事業	NPO法人仮り暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ●必要とする人へ手が届く実績を積み上げてきた事業だと思います。リスク対応含めた協力関係が構築されてきたのは、みなさんの取り組みが信頼され、対外的な評価が高まっている証です。息切れせずに事業を継続することを軸に、団体の持ち分を守ってください。 ●現在世の中が二極化している様に思います。恵まれた家庭で育っている人と、生まれた時から問題を抱えている家庭で育っている人。それは一概に家庭環境が悪いと言うことで、簡単に片付けられない所があります。誰かが手を差し伸べて助けてあげなければ、人の命にも関わる問題になります。貴団体はまさにその問題と向き合い、一人でも多くの女性の生き方をバックアップする活動を精力的に進めています。今まで多くの女性が救われたことと思います。松戸市との協力もある程度視野にはあるようですが、公で無いところが居易い方もいる様です。現代の駆け込み寺！ありがたいですね。 ●民間で取組むには課題が重いと思われませんが、関係機関とも連携して、当事者にとって最善の方向につながるようにと願います。 ●当該団体の行っている活動は大いに評価できます。シェルター保護、一緒に「居る」という姿勢もすばらしいと思います。他機関との連携も、日頃の活動および努力の賜物ではないでしょうか。「居場所」づくりは地味ではありますが、大変な御苦労を伴います。これからも頑張ってくださいと存じます。 ●家出女性のシェルター活動で、自死願望の拒食症の女子を思いとどまらせる等々大変意義のある活動である。いわゆる行政では届かない支援活動で頭が下がる。頑張ってください。 ●言えずに困っている女性はたくさんいると思います。次へ進むためのステップとして、居場所を作ってくださいことはとても大事だと思います。もっと知ってもらえると、助かる人が増えると思います。 ●社会的に極めて重要な取組みであり、活動の意義はとても大きいものがあります。今後もぜひ継続して頂ければと思います。 ●人の命に係わる大変な活動をされています。公的機関とも連携を図りながら、出来る範囲で活動していただければと思います。

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
12	みんなで育て、みんなでつくる 沿道での食べられる景観事業	エディブルウェイプロジェクトチーム	<p>●大学の研究室発の活動が、街中の活動となっていく過程を見てきました。PDCAマネジメントサイクルを実践しながら活動を成長させてきた好事例だと思います。今後のさらなる成長を期待します。</p> <p>●当初よりこの活動には関心を持っていました。地域の人々を、プランターを育てることによって、繋げるところが大変ユニークで今後の発展性も十分に見込める活動です。プランターそのものは、お世話をしなければならぬし、天候にも注意を向けなければなりません。しかし、そのことでプランターを育てている人々に交流が生まれます。そしてそれがいつの日か食することが出来るとは楽しみも倍増です。コロナ禍の影響はある程度受けたようですが、活動自体に近所の人々も巻き込みつつ有るようで今後の展開に期待が持てます。この活動が徐々に地域に広がるのが一つの街づくりの形になるのではないのでしょうか。</p> <p>●プランター栽培を通して、地域のコミュニティが育まれていく様子が伝わります。まちづくりの1つのツールとして大変素敵な取り組みです。他の地域でも実施できるように、LINEチャット、SNSでの情報発信をお願いします。</p> <p>●松戸の持続可能な社会形成のため、核となる可能性を秘めている活動です。「食べられる景観」は限られた松戸の土地面積の中で、日本の食糧事情克服のためにも、都市型モデルケースになるのではないのでしょうか。本来のアウトプット(成果)はこれから先になるはずで、継続的に活動を続けて頂きたいと思います。</p> <p>●コロナ禍で活動が変更され残念である。ハーブ等のエディブル植物をプランターに、そしてそれを食べたりクラフト作りにつなげ、地域の人々とのつながりを作るという発想のユニークさに脱帽！是非、近隣地域に拡げて欲しい！コロナ禍後の活動展開に期待。</p> <p>●食べられる環境、良いと思います。植物への興味も湧いてくるのではないかと思います。</p> <p>●地域の人たちと一緒に、野菜やハーブ等のプランター栽培を通じて、景観保全、健康促進や地域環境を考えると意義のある活動であると思います。ぜひ、継続して頂ければと思います。</p> <p>●学生と地域が連携してできる素晴らしい事業だと思います。引き続き地域とよいコミュニケーションを取りながら進めていただければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
13	<p>※発表なし</p> <p>各世代の交流を深め、地域の輪を広げる地域活性化事業</p>	北小金ドリームプロジェクト	<p>●事業実施に向けて関係者との調整もろもろの努力したにも拘らず、イベントを断念したのは誠に残念でした。一方で、SNSのフォロワー数は伸びており、それはみなさんの活動に関心を寄せる人が増えてきた証だと思います。狙いは当たっていますので、団体と活動の求心力が低下しないようにしながら、2022年度も継続してください。</p> <p>●コロナ禍の影響をものに受けた様子が窺えます。各イベントも中止の直前まで努力を重ね、恐らく苦渋の思いで決断を下したものと思います。但しこの経験は次の年に生かされるものと思います。報告書にも有りました通り、フォロワー数が着実に増えているようですので、感染者数が減ってきた今年こそ、昨年の鬱憤を晴らすべく、力一杯活動を楽しんで下さい。</p> <p>●SNSを活用した情報発信に期待しています。特別なイベントが無くても、北小金地区商店の日常を伝えることも魅力的ですね。</p> <p>●コロナ禍において大変な時期の中、活動ができなかったこと、さぞお辛かったことと存じます。報告書をご記入いただきながら、その御苦労を実感されたかと思います。今後のコロナ(新型感染症)の収束を心から願うばかりです。</p> <p>●地域を活性化させていってください。</p>

令和3年度実施分助成事業[スタート助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
14	※発表なし 地域横断型 まちづくり バーベキュー 事業	竹ヶ花昭成会	<ul style="list-style-type: none"> ●地域横断型まちづくりバーベキューの名称は、気を引くもので、どういう結果になるのか楽しみにしていましたが、計画が中止となり残念でした。みなさんの気持ちをつなげて、2023年度の事業へ提案されることを期待しています。 ●昨年から今年にかけてのコロナ禍の勢いは過去最大の規模だったのでは無いでしょうか。人を集めるイベントは例え無理して開催しても、多く人は集まらなかったものと思います。今年の残念な気持ちを次回の活動のバネとして下さい。期待をしています。 ●BBQ大会、餅つき大会も開催できず残念でした。 ●当該事業のような事業につきましては、今回のコロナ感染は致命的であったと思います。その中でも、すぐに活動できるような御姿勢は感服致します。コロナの収束を願い、御活動の再開を願っております。 ●火を扱うことや、一緒に作って一緒に食べることは、良いつながりができると思います。

令和3年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
1	全ての命を大切に、人との繋がりを考え、環境から優しい街づくりをする猫相談会事業	松戸地域猫スタートサポート	<p>●2021年度は、地域包括支援センターとの連携が不調に終わり残念でしたが、2022年度において連携する話が継続できたのは、みなさんの努力の賜物だと思います。</p> <p>地域猫の話は、命に向き合うとても大切な課題ですが、併せて地域内に見え隠れしている問題を住民の間で「見える化」「伝わる化」するきっかけだと考えます。地域猫から見える地域の問題マップみたいなものを作成することで、多くの人たちの関心と共感が寄せられ、みなさんの活動に対する理解と応援が増えると考えます。活動の継続を期待しています。</p> <p>●地域猫活動は命に係わる大切な活動です。コロナ禍の影響か毎回の相談会の参加人数は少な目ではありますが、地道な活動を続けておられることは敬服に値します。また、高齢者とペットの問題もあり、この活動が頼りにされる様子が伺えます。現在のペットブームを考慮しますと、今後益々必要とされる存在になるのではないのでしょうか。市を含めて他団体との連携を深めることでより広い活躍を期待しています。</p> <p>●私たちにとって身近な市民センターを会場にした相談会をこれだけの回数を実施されたこと、大変な努力を要したことと思います。回を重ねて70名の方々に直接アドバイスされたこと、電話相談の件数も多くあり、地域にはまだまだ困っている方が多いと思うので引き続きの活動に期待します。</p> <p>●コロナ禍においても、地域の公共施設に足を運ばれ、地域の方々との情報交換や相談活動を実施されたこと、大変な御苦労であったと思います。その際、ソーシャルディスタンスをはじめ様々な制約があったかと存じます。その中で、市内でもある程度拡がりを見せてきているとのことですが、猫等の生き物にも心配りをし、私たち人間の勝手な愛護心に対する自戒の念を込めて、今後のこちらの団体の活動の継続を願っています。</p> <p>●生命の大切さは人間も動物も同等のものと考えられます。団体のご紹介にもあるように、動物愛護法を守ることを、市民に伝える事(特に子ども時代に！)に取り組まれている貴重な存在だと考えられます。高齢になっての動物飼育の困難さを考える上でも頑張してほしいと思う。(最近犬を飼ったので・・・)</p> <p>●犬猫を通じて飼い主ともコミュニケーションが取れるので、孤立化を防ぐことになって、とても良い活動だと思います。</p> <p>●コロナ禍の中において地域の中で取組みを行う際、様々な困難が伴う中、事前に参加者への相談に応じることや予防策について講義を行う等の、工夫しながら地域猫へのサポートを実施しているところは、生き物の社会的包摂を目指したSDGsの取組みであると感じました。</p> <p>●地域猫については、実際に困っている方からの相談が中心となると思いますが、予防策も含め引き続き周知を進めていただくとともに、地域包括支援センターとの連携を進めていただければと思います。</p>

令和3年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
2	プレママ教室事業	ふふふママ大学	<ul style="list-style-type: none"> ●想定していなかった制約や壁が発生した中でも、活動を継続したことに敬意を表します。この事業が市民へ届ける価値は素晴らしく、それを求めている市民の存在は、この事業を続けていく熱源になると思います。 ●現在日本において少子高齢化問題は深刻になっています。この先、出生率が上がる可能性がまったく見えていないのです。その主な原因は女性が出産、子育てに大きな不安を持っているからでしょう。その状況を少しでも打破する為にも貴団体の様な活動が必要になってきます。昨年は2年連続でのコロナ禍の影響で思ったような活動は出来なかった様ですが、それでも着実に実績を重ねてきたことが伺えます。先に述べたように今の日本において必要不可欠な活動であることは間違いありません。形を変えて進まれるとの記載がありましたので、心より応援をしています。 ●産後うつのがたびたび課題として取り上げられますが、出産前の学びはその後の子育てにとっても重要なことと思います。作成された冊子をさらに活用して、活動を継続していただきたいと思います。 ●子ども政策を基本施策の1つとして掲げる本市としてのプレ施策として期待できる事業です。目標達成については、コロナ禍のため致し方ないと思いますが、実績があるだけでも評価できるかと存じます。次は団体が行っている活動のように、出産準備と子育て支援のいずれもつなぐ活動ができる団体であることから、今後の展開が楽しみです。市民にわかりやすい「絵本」の作成も行政ではなく、市民団体だからこそできる活動です。これからも頑張ってください。 ●全国保健センター連合会と傘下の保健センターで開催されていた教室を、この様に続けて実践されている事は驚くべきことである。この教室を担当していた講師の一人として嬉しい限りであり、この活動の3年間の実践は今後も是非とも継続して欲しい！増刷にも頑張ってください。 ●不安なプレママの時に、こういったところがあると心強いです。情熱を持って活動なされているので、協力者が増えると活動しやすくなると思います。 ●出産と子育て支援を講座を通じて伝え、対話を通じて参加者の悩みを解消していく本取組みは、たいへん有意義であると思います。ぜひ、これまでの成果やネットワークを活用した取組みを続けて頂ければと思います。 ●非常に素晴らしい活動なので、今後も続けていただければと思います。

令和3年度実施分助成事業[ステップアップ助成] 協働のまちづくり協議会からのコメント

NO	事業名	団体名	評価(コメント・アドバイス等)
3	親子で安心、子ども達が楽しく育つ居場所づくり事業	なないろのもり	<p>●安全な活動の継続を優先事項に、状況に応じてやり方を柔軟に変え、目標値を上回る結果になったことに感心します。そのことで活動の求心力を維持し、団体のみなさんの自信になったと思います。 みなさんの経験値は、他の団体にとってベストプラクティス(最善方法)の参考になると思います。</p> <p>●今までの実績を見ますと、多くの親子がこの団体の企画するイベントを、楽しみにしていた様です。しかし、2年目のコロナ禍の影響はある程度受けた様です。それでも時期をずらしながらイベントを開催し、多くの参加者が有ったことは大変評価できます。また定期的に「おやこのにわ」を運営する実行力には敬服しました。常に親子と一緒に楽しむことを念頭に置いた活動は、大きな実を結ぶものと思います。これからもよろしくお願ひします。</p> <p>●コロナ禍で活動が制限された中、柔軟な対応、工夫で計画を実施されたことに力強さを感じます。子どもたちのイベントが中止されることが多く、だからこそ楽しい企画が期待されます。</p> <p>●アウトカム(成果)指標としてある参加人数が目標のほぼ2倍であったこと、来場人数も同様であったことも、評価の観点からすばらしいです。コロナ禍において、これだけの成果を収められたことは、今後の展開にも期待できます。 当該活動の趣旨そのものが、子ども政策を掲げる本市に適ったものであり、市としても今後は協働ないし連携を進めていただきたいと思います。教育委員会、子ども政策課等との一層の連携を期待しています。</p> <p>●子どもの居場所を運営する資金調達で協賛に頭を下げ、ご苦労のある事と思われる。本当に松戸に児童館を増やす運動につなげて、子どもたちの日常の居場所の確保につなげて欲しいと感じた。是非頑張ってください!!</p> <p>●子育てを辛いものにしないで、楽しめる環境を目指して増やしていく活動、素敵です。</p> <p>●講座やワークショップを通じて親子が取り組むことのできるイベント活動は、とても楽しそうに感じました。対話を重視している様子が良く分かりましたし、コロナ禍の中でオンラインの進め方等工夫をしながら、現況の中で取り組めることや、挑戦していく団体としての姿勢が素晴らしいと思いました。</p> <p>●人と人のつながりは非常に大切です。コロナ禍においても活動の仕方が変化していますので、状況に応じ拡大していただければと思います。</p>